

## 京都産業大学との学生交流会を実施しました(2022.9.4)

2022年9月4日、京都産業大学現代社会学部の学生13名が日越大学を訪問し、日越大学の学生とワークショップ、及び交流会を行いました。新型コロナウイルスによるパンデミック発生後、初めての対面での学生交流となりました。

午前中は、日越大学の修士課程地域研究プログラム(MAS)の学生とのワークショップ「ベトナムにおける日本語教育の現状」を実施し、MAS修了生で日本語教師であるコイさん、MAS在学生のザンさんが、ベトナムにおける日本語教育についての発表をしました。その後、京都産業大学の学生から、ベトナム人が日本語を学ぶ動機や日本語教師の育成などについて質問がされ、意見交換がなされました。また、京都産業大学の学生も、日本での在日ベトナム人を支援する団体でのボランティア経験などを発表しました。



午後からは、学部日本学プログラムの学生と交流会を実施しました。グループに分かれ、休日の過ごし方やベトナムの流行などいくつかのテーマについて、日本語、英語、ベトナム語を交えて、楽しみながら約2時間にわたり親睦を深めました。

参加した学生からは「今までオンラインばかりだったけれど対面での交流会は楽しかった」、  
「スマートフォンの翻訳も使ってコミュニケーションできたけれど、言語を学ぶことの大切さを感じた」といった声が聞かれました。



交流会の後も、日本とベトナムでオンライン交流を続けている学生もいます。日越大学は、これからも日本とベトナムの学生交流を推進していきます。